

第 259 回

## クラシックファンのためのコンサート

2024年12月12日(木) 大阪倶楽部 4階ホール 午後7時開演

## 黒瀬 紀久子 ピアノ リサイタル

## ＜プログラム＞

## ベートーヴェン

ソナタ 嬰ハ短調 Op. 27-2 「月光」

## ショパン

マズルカ Op. 7-1/Op. 7-2/Op. 7-3/Op. 17-4/Op. 50-3

バラード 第2番 へ長調 Op. 38

第3番 変イ長調 Op. 47



第 259 回は黒瀬紀久子氏をお迎えして、ベートーヴェンとショパンの名曲を聴かせていただきました。「月光」の愛称で知られたソナタでは緩やかな 1 楽章から激しい昂ぶりを感ずる 3 楽章まで心情の移り変わりが表現され、マズルカでは祖国ポーランドを思いながら異国で暮らしたショパンに心を寄せ、その独特な舞曲のリズムと美しい響きに聴き入りました。2 曲のバラードでも様々な表情で物語が綴られ、改めてショパンの素晴らしさも感じ、今年最後を締めくくるにふさわしい演奏会となりました。

## ＜ご来場者のアンケートより＞

- ・今まで聴いたことのないような月光であり、マズルカでした。音の中に入り込み分析、その連なりが明晰な流れになっていく様子が分かりました。月光の1楽章、驚くほど暗かったですが、3楽章に連なりひとまとまりになりました。マズルカは美しかったです。ショパンの心の中の「ポーランド」に思いを馳せました。バラードは雄大でした。



- ・1 年を締めくくる最高の夜でした。愛の世界に誘うピアノの世界。一生忘れません。
- ・特にバラード 2 曲、いろいろな表情が次々に現れ、ショパンの才能に改めて敬意を抱きました。
- ・マズルカは、リズムの微妙な揺れや悲しみと激しさの表情の変化がすばらしく、深い作品であることが感じられました。今後、聴き方が変わるような気がします。
- ・選曲と演奏者とともに、楽器の良さ、ホールの響き、静けさが加わって、とても楽しい演奏会でした。

## NPO 法人 クラシックファンのためのコンサート

〒550-0025 大阪市西区九条南 2 丁目 18 番 16 号

TEL 080-4824-4001 WEB [classicfan.jp](http://classicfan.jp) MAIL [contact@classicfan.jp](mailto:contact@classicfan.jp)